

2021年関東倶楽部対抗栃木第2会場予選競技 組み合わせおよびスタート時間表

(参加者 16倶楽部 ・ 112名)

期日：5月19日(水)

場所：鹿沼プレミアゴルフ倶楽部

(18ホール・ストロークプレー)

(一社)関東ゴルフ連盟

1番よりスタート

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	8:00	浅野 和樹	鷹	添田 克彦	烏山城	松岡 修三	千成	金子 博幸	メイフラワー
2	8:09	山崎 道孝	鶴	大垣 春男	希望丘	中村 一美	杉ノ郷	相澤 久之	唐沢
3	8:18	羽川 修市	足利城	関口 俊一	大平台	滝澤 直純	喜連川	山崎 唯普	皐月・鹿沼
4	8:27	菊名 浩行	東松苑	和光 利一	矢板	小野田 吉一	南栃木	山田 一成	鹿沼プレミア
5	8:36	松本 千文	千成	西田 哲三	鷹	笠井 昌孝	鶴	滝田 章	杉ノ郷
6	8:45	橋本 伊佐男	足利城	福島 豊	喜連川	和泉 久志	東松苑	森 健	南栃木
7	8:54	高橋 久雄	烏山城	川島 喜一	メイフラワー	手塚 芳行	希望丘	新井 道夫	唐沢
8	9:03	加藤 明夫	大平台	神山 猛	皐月・鹿沼	仲島 陽一	矢板	矢口 敏男	鹿沼プレミア
9	9:12	奥山 正	鷹	阿部 和夫	メイフラワー	政岡 孝明	杉ノ郷	白石 忠信	大平台
10	9:21	山口 正浩	鹿沼プレミア	湊 弘充	東松苑	中田 俊雄	烏山城	加藤 道雄	鶴
11	9:30	小倉 隆始	唐沢	早津 泰人	喜連川	長江 健市	矢板	檜山 操	千成
12	9:39	市村 宗衛	希望丘	島田 芳人	足利城	大川 敏夫	皐月・鹿沼	佐藤 壽男	南栃木
13	9:48	永井 正行	東松苑	中村 智春	鶴	遠山 光男	鷹	山田 隆弘	足利城
14	9:57	斎藤 広	烏山城	島田 敏明	希望丘	岡安 孝治	大平台	大島 洋司	矢板

10番よりスタート

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
15	8:00	梶谷 卓矢	鷹	横須賀 可典	希望丘	唐木澤 明	喜連川	宮崎 星冬	鹿沼プレミア
16	8:09	テラー リンデンション	烏山城	鎌田 栄一	杉ノ郷	斉藤 和範	皐月・鹿沼	飯山 敏弘	千成
17	8:18	亀井 隆	唐沢	行徳 健洋	東松苑	島田 賢一	メイフラワー	日下部 雅人	足利城
18	8:27	張田 巧	矢板	山下 勝弘	鶴	大谷 日出雄	大平台	安田 晃一	南栃木
19	8:36	田所 靖浩	烏山城	伊藤 竜也	杉ノ郷	田口 敦	東松苑	高橋 和人	鷹
20	8:45	遠藤 仁史	唐沢	後藤 貴浩	矢板	田島 裕之	千成	金子 稔幸	足利城
21	8:54	小島 伸和	南栃木	勝俣 彰夫	メイフラワー	瀬口 卓	大平台	花井 祐司	鹿沼プレミア
22	9:03	杉野 智久	鶴	石渡 修	喜連川	高波 真司	希望丘	石井 昭浩	皐月・鹿沼
23	9:12	大岩 雄一	南栃木	前田 周児	唐沢	松本 光央	鷹	吉永 昌史	烏山城
24	9:21	笹森 大織	足利城	高嶋 明彦	鹿沼プレミア	須田 雄一郎	千成	竹之内 秀一	大平台
25	9:30	有坂 庄一	メイフラワー	木村 光芳	喜連川	光岡 敏和	鶴	早坂 孝己	皐月・鹿沼
26	9:39	古谷野 光雄	希望丘	杉本 悠貴	東松苑	岡田 泰彦	杉ノ郷	平野 邦広	矢板
27	9:48	中上 秀樹	千成	成 楽英	杉ノ郷	小林 令二	喜連川	潮 好章	南栃木
28	9:57	池田 広三	メイフラワー	佐藤 友久	唐沢	佐藤 至	皐月・鹿沼	長谷川 仁	鹿沼プレミア

競技委員長 岩田 淳子

2021年 関東倶楽部対抗栃木第2会場予選競技

開催日:5月19日(水)

開催コース:鹿沼プレミアゴルフ倶楽部

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「**一般の罰(2罰打)**」となる。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 18.2)

アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。

2. 異常なコース状態(動かさない障害物を含む)(規則 16)

(a) 修理地

(1) 青杭を立て、白線で囲まれた区域。

(2) ジェネラルエリアの張り芝の継ぎ目(スタンスへの障害は除く)

(b) 動かさない障害物

(1) 排水溝

(2) 黄黒の縞杭(本競技には適用しない)

(3) 道路に隣接するわだちはその道路の一部とみなす。

(4) 複数の動かさない障害物が接している場合、それらはひとつの動かさない障害物として扱われる。

(5) 動かさない障害物と白線でつながれている区域は、その動かさない障害物の一部として扱われる。

3. 保護フェンス

保護フェンスに球が近接しているためにスタンスや、意図するスイングの区域の妨げになる場合、規則 16.1 により処置するときは、その障害物の中や下や上を通さずに救済のニヤレストポイントを決めなければならない

4. 後方線上の救済をとり、救済エリアの外からプレーした球

後方線上の救済を受ける場合、プレーヤーが関連する規則(規則 16.1c(2), 17.1d(2), 19.2b, 19.3b)によって求められる救済エリア内に球をドロップしたが、その球がその救済エリアの外に止まった場合、その球をドロップしたときに最初に地面に触れた箇所から1クラブレングス以内にその球が止まっているのであれば、追加の罰はない。

この罰の免除は、球が基点よりホールに近い所からプレーされていたとしても、元の球の箇所や、球がペナルティーエリアの縁を最後に横切ったと推定した地点よりホールに近づいてプレーしていなければ、適用する。

このローカルルールは関連する規則の後方線上の救済に関する処置を変更するものではない。つまり、基点と救済エリアはこのローカルルールによって変更されず、正しい方法で球をドロップし、その球が救済エリアの外に止まったプレーヤーは、それが起きたのが最初のドロップであっても、2回目のドロップであっても、規則 14.3c(2)を適用することができる。

5. 壊れた、または著しく損傷したクラブの取り替え

規則 4.1b(3)は次のように修正される:

プレーヤーのクラブを乱暴に扱った以外のケースでラウンド中にそのプレーヤーやキャディーによって「壊れた、または著しく損傷した」場合、そのプレーヤーは規則 4.1b(4)に基づいてそのクラブを別のクラブに取り替えることができる。クラブを取り替える場合、そのプレーヤーは壊れた、または著しく損傷したクラブを規則 4.1c(1)の処置を使用して、すぐにプレーから除外しなければならない。

このローカルルールの違反に対する罰 - 規則 4.1b 参照

6. クラブと球の規格

(a) スロークを行うために使うドライバーは R&A が発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド(モデルとロフトで識別される)を持つものでなければならない。

(b) スロークを行うときに使用する球は R&A が発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。

このローカルルールの違反に対する罰: 失格

7. プレーの中断と再開(規則 5.7)

(a) 即時中断(落雷等、切迫した危険がある場合)

委員会がプレーの即時中断を宣言した場合、すべてのプレーヤーは直ちにプレーを止めなければならない、委員会がプレーを再開するまでは別のスロークを行ってはならない。

このローカルルールの違反に対する罰: 失格

即時中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、失格とすることがある。

(b) 通常の中断(日没やコースがプレー不能)

規則 5.7b,c,d に従って処置すること。

(c) プレーの中断と再開の合図

即時中断 : 1 回の長いサイレン

通常の中断 : 3 回の短いサイレン

プレーの再開 : 2 回の短いサイレン

およびカート無線にて連絡する。

と同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

8. 練習

ホールとホールの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

終了したばかりのグリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、終了したばかりのグリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってグリーン面をテストする。

9. キャディー

プレーヤーはラウンド中キャディーを使用してはならない。

このローカルルールの違反に対する罰:違反があった各ホールに対して一般の罰を受ける。違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。

競技の条件

1. スコアカードの提出

スコアリングエリア方式を採用する(プレーヤーの両足がエリアから出た時点をもって提出されたものとみなす)。

2. 競技終了時点

委員会の作成した成績表が KGA 公式ホームページに掲示された時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

1. グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。

2. プレーヤーにエチケット違反、または非行があった場合には「行動規範」に基づいて制裁を受けることがある。また重大な非行があった場合には規則 1.2a および 20.2 に基づいて失格とする場合がある。

3. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 倶楽部 7 コイン(175 球)を限度とする。

4. アプローチ・バンカー練習場は、使用禁止とする。

競技委員長 岩田 淳子

距離表

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT	
AクラスYards	405	484	340	209	338	364	136	394	472	3142	
BクラスYards	405	484	372	209	362	390	153	424	498	3297	
Par	4	5	4	3	4	4	3	4	5	36	
	10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
	390	416	359	164	320	490	169	503	395	3206	6348
	390	435	383	183	358	514	169	545	434	3411	6708
	4	4	4	3	4	5	3	5	4	36	72

2021 年 関東倶楽部対抗栃木第 2 会場予選競技(鹿沼プレミアゴルフ倶楽部)

出場チーム 各位

1. 選手変更は、競技日 3 日前の午後 5 時までとする。
開催倶楽部へ「選手変更届」を提出すること。
選手変更は 3 名(3 回)までとする。
なお、病気、事故等やむを得ない理由がある場合は、当該選手のスタート時間 30 分前までに「選手変更届」と理由書を競技当日に競技委員長へ提出し、承認を得た後、変更することができる。
2. 当日出場する選手および関係者(1 倶楽部 3 名まで)以外の立ち入りはできません。
3. 当日出場する選手および関係者(3 名)は、来場時に検温と手指消毒を行い、同封の問診票(必要事項は事前に記入しておくこと)を提出すること。
検温で **37.5 度以上の場合または問診票の内容によっては当該選手の参加および関係者の立ち入りをお断りします。**
また、新型コロナウイルス感染者または体調不良などで**感染が疑われる選手は参加を取りやめ、上記 1 の対応を行うこと。**
4. 選手は事前に送付した識別リボンを着用し、クラブハウス内および乗用カート乗車時はマスクを着用すること。関係者(3 名)は事前に送付した識別マスクを必ず着用すること。
また、ソーシャルディスタンスを保つことを心掛け、不要な会話はなるべく控えること。感染拡大防止のために主催者が決めたその他の措置の順守、指示に従うこと。
5. 選手および関係者の飲酒は禁止とする。
6. 競技後に選手および関係者の中で新型コロナウイルス感染が判明した場合は、必ず KGA 事務局に報告すること。
7. 新型コロナウイルス接触確認アプリ(略称:COCOA)のインストールを強くお願いします。

iPhoneの方はこちら  Androidの方はこちら 
 **App Store**
からダウンロード  **Google Play**
で手に入れよう
8. 予選通過倶楽部は 2 倶楽部とする。
9. **18 ホールを続けてプレーすること(18 ホールスループレー)。**
10. 予備日:5 月 25 日(火)
11. 競技終了後、表彰式は行いません。
後日、当該倶楽部へ賞品等送付します。

【次ページへ続く】

12. クラブハウス:6:30 オープン

レストラン :通常通り営業する(6:30 オープン)。

浴室 :利用可

売店 :通常通り営業する。

練習施設 :6:30 オープン。ホールアウト後は使用禁止(練習グリーン含む)

キャディーバッグの制限 :なし

ゴルフシューズの制限 :メタルスパイク禁止

13. 関係者のコース内立ち入り:1番・10番ティーイングエリアおよび9番・18番グリーン周辺のみ可

14. 会場内でのスコアの掲示はありません。成績は KGA ホームページで確認してください。

15. ドレスコード等

クラブハウス内やロッカー室での滞留時間を極力減らすために、プレー可能な服装での来場を推奨します。

上着、ブレザーの着用 :必着

ゴルフシューズでの来場 :可

ハイネックシャツ :可

機能性アンダーウェア :可

カーゴパンツ :可

携帯電話の使用(通話)制限 :コース内での通話禁止

半ズボン :着用可

その他 :開催倶楽部のドレスコードを厳守すること

16. ロッカー室内での飲食は禁止とする。

※ 開催倶楽部からのお願い事項(駐車場の利用等)については、別途開催倶楽部より送付されます。

※ 悪天候による中止等、競技に関する情報は KGA ホームページに掲載します。

※ 乗用カート乗車時は、必ずアームレストにつかまる等、安全に配慮してください。

また、打球事故防止やカート事故防止など関係者にも注意を呼び掛けてください。